



“卸売市場” アプリ「ラクーザ」8月に正式版をリリース

体験農園(貸し農園)や農業ビジネススクールなどの農業関連サービスを手がける株式会社マイファーム(本社：京都府京都市、代表取締役：西辻 一真)は、売り手となる農家が、買い手(小売・飲食等)と直接交渉して価格決定することができる『ラクーザ』正式版(<https://racuza.com/>)をリリースいたします。3月にリリースしました『ラクーザ』β版からバージョンアップし、より使いやすくなりました。

卸売市場の規制を見直す「卸売市場法」が改正され、農産物流通を取り巻く状況は大きく変化しようとしています。既存の卸売市場を通しての“市場流通”、生産者と消費者がダイレクトにつながる“BtoC直販”に続く、「第三の市場」として新サービス『ラクーザ』を立ち上げ、インターネット上に新たな農産物流通のBtoBマーケットをつくることを目指します。

『ラクーザ』は、売り手が出品した農産物(商品)に対し、全国から複数の買い手が入札して「競り落とす」ことができる、iOS・Android向けアプリです。既存の規格や出荷ロットにとらわれない自由なマーケットとして、生産者自身が、飲食店・小売店等のバイヤーと直接の価格交渉を行うことのできる、プラットフォームを提供していきます。

サービスの利用にあたっては、まず事前の会員登録(登録無料※審査あり)を行い、取引が行われた場合に、販売額の15%をサービス利用料として申し受けます。

■主要な追加機能

3月にリリースしました『ラクーザ』β版を元に、細部に至るまで改修を行いました。主な追加機能を3点、ご紹介いたします。

①チャット機能の実装

生産者と個別にコミュニケーションが取れるチャット機能を追加しました。生産者の顔が見える仕入れが可能となり、要望や赤電の対応が簡単に連絡可能です。

②配送先の複数選択

複数店舗をまとめるバイヤー様が、複数の配送先にロットを分けて配送を指定することができます。



③出荷量と金額感をリアルタイムで確認

生産者側で新規商品登録の際にロットと金額感を入力することで、商品一覧に商品が掲載された際、その商品の出荷可能な量と金額感が表示されるようになりました。ご自身が欲しい量と金額を一目で確認することができます。

■アプリの概要

○ラクーザ

- ・ アプリ名 : 「ラクーザ」
- ・ 提供開始日 : 2019年8月7日(水)
- ・ 提供価格 : 無料
- ・ 提供環境 : App Store/Google Play
- ・ 対応 OS : iOS 11.0以降、Android 5.0以降
- ・ 対象カテゴリー : ビジネス
- ・ ストアページ

iOS : <https://itunes.apple.com/jp/app/racuuza/id1450222043?mt=8>

Android(Google Play) :

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.netseri.dev.MyFarm>

※iOS、App Store は Apple Inc. の商標です。

※Android、Google Play は Google Inc. の商標です。

【株式会社マイファームについて】

社名	株式会社マイファーム (https://myfarm.co.jp/)
本社所在地	〒600-8841 京都府京都市下京区朱雀正会町1番1号 KYOCA3 階
代表取締役	西辻 一真 (資本金 33,200 万円)
設立日	2007年9月26日
事業内容	体験農園、農業教育、流通販売・小売、人材紹介・斡旋、企業参入サポートおよび事業化支援

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社マイファーム モノユニット 担当：桐畑悠生 TEL：03-6264-7400